

令和8年度 地域資源活用・地域連携サポート事業  
マッチング・事業化を促すコーディネーター派遣  
対象地域・団体募集要領

1. 事業の趣旨

農山漁村においては、人口減少・高齢化の進行や社会インフラの老朽化等により、地域コミュニティの活力低下や地域経済の低迷が進んでいます。一方で、都市部では農山漁村の価値が再認識される動きも見られます。

このような状況下で、農山漁村が自立し、持続的に発展していくためには、農業やその関連産業だけでなく、地域の文化・歴史、森林、景観といった地域資源を活用するとともに、多様な主体が参画し、新たな付加価値を創出していくことが重要であり、こうした取組を通じ、農山漁村における雇用機会の確保や所得向上を実現することが期待されています。

本事業は、農林水産物や関連する多様な地域資源を活用した付加価値創出の取組を通じて、農山漁村における所得向上と雇用機会の確保を図るため、地域にコーディネーターを派遣し、地域が抱える課題の解決に資する取組を進めることができるよう伴走支援を行います。

本募集要領は、そのコーディネーターによる伴走支援を受ける対象地域・団体を募集するものです。

2. 事業概要

- 事業名：マッチング・事業化を促すコーディネーター派遣  
令和8年度農山漁村振興交付金（地域資源活用価値創出対策）  
地域資源活用価値創出推進事業（創出支援型）  
地域資源活用・地域連携サポート事業  
地域資源活用・地域連携促進事業
- 募集対象：地域の課題解決を目指し、地域資源を活用した新たな事業創出に取り組む意欲のある地方公共団体や農林漁業者、地域の団体や事業者等
- 募集予定数：12 地域・団体程度
- 支援期間：令和8年度の事業実施期間内  
（支援決定（令和8年8月中旬頃予定）から令和9年2月28日まで）  
※応募状況によっては、令和8年8月中旬より前に支援決定する場合があります。

3. 支援内容

本事業では、選定された地域に対し、課題解決に必要なリソースを持つ外部の事業者や専門家とのマッチングや事業化を推進するため、コーディネーターを派遣して伴走支援を行います。

具体的には、以下の支援を想定しています。

- 地域資源を活用した新たな事業の推進に向けた課題の洗い出し・抽出。
- 抽出された課題解決に資する新たな視点や技術を持つ事業者や専門家とのマッチング機会の創出。
- マッチング後の事業化に向けた具体的な検討（ビジネスアイデア、市場ターゲット、差別化、価格、販路、PR、ブランディング、組織体制等）や収支計画の策定支援。

※伴走支援は、現地訪問とオンラインを併用して実施する予定です。

4. 応募要件（要件を全て満たす地域・団体が対象）

- 農山漁村の地域資源を活用した新たな事業の創出や推進に取り組む明確な意思があること。
- 事業化に向け、地域における具体的な課題を認識していること。

5. 応募書類

エントリーシートを作成の上、提出してください。

エントリーシート：地域が認識している課題、活用したい地域資源、事業化の方向性等の具体的な計画や必要事項を記入してください。

※エントリーシートは本事業のウェブサイト（URL：<https://inacome.jp/local-coord2026>）からダウンロードしてください。

## 6. 応募方法

本事業のウェブサイト内応募フォームにエントリーシートを提出

※詳しくは本事業のウェブサイトをご確認ください。

本事業のウェブサイト URL : <https://inacome.jp/local-coord2026>

## 7. 募集期間

令和8年6月4日(木)～令和8年7月22日(水)17時まで

## 8. 選定方法

提出された応募書類(エントリーシート)に基づき、審査を行います。

必要に応じてヒアリングを実施する場合があります。

選定にあたっては、以下の判断項目を総合的に考慮し、立地条件、地域課題、活用する地域資源、組織体制、事業化の方向、事業の熟度等のバランスを考えた上で選定します。

- 事業化の妥当性： 地域課題の解決や付加価値の創出に資する、地域資源を活用した事業化の妥当性について
- 実現可能性： 目指す事業化の方向性や構想、アイデアの実現可能性について
- 取組体制： 参画する団体や事業者・関係者の連携状況や今後の連携の見込みについて
- モデル性・波及効果： 伴走支援の事例として他の地域の参考となる可能性や、他地域への波及効果について

※なお、審査に関する情報は非公開とさせていただきます。

※選定結果については、応募者にお知らせします。決定は8月中旬頃を予定しています。

(応募状況により、8月中旬以前に支援決定となる場合があります。)

## 9. 費用負担

伴走支援におけるコーディネーター等の派遣に要する謝金・旅費については、自己負担はありません。(本事業より支援します)

ただし、上記以外の活動に要する費用は、対象地域・団体の自己負担となります。

## 10. その他留意事項

- 採択結果の公表： 採択された地域・団体は、本事業期間中に原則公表いたします。
- 事業成果の報告・公表： 採択された地域・団体には、伴走支援を通じて得られた事業の成果や進捗状況について報告をお願いすることがあります。また、農林水産省により、報告のあった事業成果を公表することがあります。
- 事業評価への協力： 本事業終了後、次年度以降の政策立案等に反映させるため、必要に応じて事業成果の波及効果等に関する評価を行います。その際、ヒアリング等への協力をお願いすることがあります。
- 個人情報・秘密保持： 本事業の実施にあたり知り得た個人情報及び対象地域が秘密として管理する営業秘密等の情報については、個人情報保護法等の関連法令に基づき適切に取扱います。対象地域・団体側も、事業実施を通じて知り得た関係者の情報等について、同様に適切に取扱うことに同意・協力いただく必要があります。

## 11. 問い合わせ先

地域資源活用・地域連携サポート事業 マッチング・事業化を促すコーディネーター派遣事務局  
(株式会社アール・ピー・アイ内)

お問い合わせ対応時間：10:00～12:00 及び 13:00～17:00 ※平日のみ

メールアドレス：[local-coord-jim@rpi.co.jp](mailto:local-coord-jim@rpi.co.jp)

※お問い合わせ内容によっては、公平性の観点からお答えできない場合がありますので、あらかじめご了承ください。